

2012.01.23 山口県支部についての重要なお知らせ

山口県支部長 沖本智昭

告知が遅くなって申し訳ありません。

一部の方はすでにご存じの事ですが、一身上の都合により、昨年11月末で山口大学医学部附属病院放射線科を退職し、12月から市民のためのがん治療の会の代表協力医である西尾正道院長のいらっしゃる北海道がんセンターに勤務しております。

山口県支部を立ち上げはしたものの、まだ軌道に乗った活動は出来ていないのに山口を離れるのは気がかりでしたが、後一年余りで定年退職を迎えられる西尾院長に直接ご指導いただける最後のチャンスなので、思い切って決断した次第です。

山口県支部については、今後も継続していく事はすでに決定しておりますが、どのような形で運営していくかについては、是非、山口県支部や他の会員の皆様方にアドバイスをいただき決めさせていただきたいと思っております。

北海道がんセンターに赴任して、すでに二回、北海道支部の皆さんとお話する機会がありました。会員の皆さんは、当然がん患者ですが、みなさん明るくお元気で、大変楽しい集会をされています。

集会に参加したとき、山口県支部と北海道支部の会員同士で、インターネット回線を利用したスカイプ集会が出来たら素晴らしいなとすぐに思いました。

これは、山口県支部長で、現在、北海道がんセンターに勤務している私がやるべき事と自覚し、何とか実現させたいので皆様のご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、山口県には私をサポートしながら頑張ってくれた信頼できる優秀な放射線治療医がいます。直接、私が診療する事はできませんが、彼らがしっかりした放射線治療を行ってくれるので、今までどおり安心してセカンドオピニオンをいただければ、私が責任を持って、信頼できる放射線治療医を紹介いたします。